

令和5年度 第2回 地域運営推進会議録

日 時 令和5年6月27日（火）

14時00分 ～ 15時00分頃迄

場 所 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが地域交流ホール

出席者：

ささづ苑ご家族	林 節子 様
ささづ苑かすがご家族	熊膳 正子 様
民生児童委員（春日長走、下タ林）	片山 あつ子 様
大沢野保健福祉センター 副主幹	大田 陽子 様
富山市社会福祉協議会 大沢野細入支所 所長	横井 浩伸 様
大沢野南部地区社会福祉協議会 会長	宮崎 周二 様
大沢野細入地域包括支援センター センター長	貝沼 尚実
地域密着型特別養護老人ホームささづ苑 事務長	山本 博之
〃 生活相談員	吉野 英樹
〃 ユニット課次長	盛安 朋子
地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが 施設長	古柴 政美
〃 ユニット部次長	江尻 勇輝
〃 生活相談員	荒井 康德

目的

地域密着型特別養護老人ホームとして、入居者、入居者家族、地域住民の皆様、行政機関と連携及び協力を行い、より一層の交流を図り活動することを目的とする。
また、地域密着型特別養護老人ホームささづ苑・ささづ苑かすがの活動状況を報告する場として位置付けるとともに皆様のご意見・ご要望を運営に反映させていく。

構成員

入居者、入居者家族、民生委員、自治会長、大沢野及び細入行政センター、地域包括支援センター、その他知見を有するもの

開催回数 年6回を目途

内容

- 1、現状報告
- 2、活動報告と活動予定
- 3、入居申込者
- 4、コロナ対応説明・令和4年度事業活動報告
- 5、皆さまからのご意見、要望等

1、現状報告

1-1 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑

① 入居様の以前のお住まい（令和5年6月26日現在）

入居者数 21名

旧大沢野	9名
旧細入	2名
旧八尾	5名
旧婦中	1名
旧富山市	3名
県外	1名

男性 5名 女性 16名

② 介護度別入居者（令和5年6月26日現在）

要介護1	0名
要介護2	0名
要介護3	4名
要介護4	15名
要介護5	2名
平均要介護度	3.90
認知症日常生活自立度Ⅲ以上	20名 90.9%

平均年齢 85.1歳

③入退居の状況（令和5年4月9日～令和5年6月26日）

- (1) 退居者 3名
- (2) 入居者 4名

1-2 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが

① 入居様の以前のお住まい（令和5年6月26日現在）

入居者数 29名

旧大沢野	22名
旧細入	2名
旧八尾	2名
旧婦中	1名
旧大山	0名
旧富山市	2名

男性 5名 女性 24名

③ 介護度別入居者（令和5年6月26日現在）

要介護1	0名
要介護2	0名
要介護3	13名
要介護4	12名
要介護5	4名
平均要介護度	3.69
認知症日常生活自立度Ⅲ以上	25名 86.2%

平均年齢 87.0歳

※認知症自立度Ⅲ以上…認知症高齢者にかかる介護の度合いを分類したもの

Ⅲ以上は認知症重度の方

③入退居の状況（令和5年4月9日～令和5年6月26日）

(1) 退居者 1名

(2) 入居者 1名

2、活動報告と活動予定

2-1. 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑

令和5年5月	5/13 買い物ツアー（アピタ富山店・アピタ内：糸庄） 5/22 カップラーメンの日 5/31 目の前調理（お好み焼き）
令和5年6月	6/5・6/8 ユニット内の植物植え替え 6/17 たから焼き（中谷商店） 6/20 目の前調理（ナポリタン）

誕生会 入居様の誕生日にあわせて、ケーキとプレゼントでお祝い

2-2. 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが

令和5年5月	5/11 目の前調理（ポークケチャップ） 5/19 井の日（レトルト丼） 5/29 買い物会（アピタ富山店）
令和5年6月	6/4 カターレ富山応援（地上波・地域交流ホール） 6/5 花いっぱいプロジェクト参加 6/8 目の前調理（中華丼） 6/21 買い物会（ファボーレ） 6/23 外食会（番やのすし大沢野店） 6/26 出前の日（ほっともっと下大久保店） 6/27 ドライブ・買い物会（コスモス大沢野店）

●ご自宅への外出

5/14・6/14 神通ユニット入居者1名

6/13 常虹ユニット入居者1名

●サークル活動（6/19 生け花サークル）

●カップラーメンの日（毎月1回）

●誕生会 入居者様の誕生日にあわせて、ケーキとプレゼントでお祝い

3、入居申込者（令和5年6月27日時点）

69名（従来型特別養護老人ホームを含む）

4、コロナ対応説明・令和4年度事業活動報告

添付書類参照：

- ・新型コロナウイルス感染症、感染症法上の分類移行に伴う対応の変更について
- ・10期連続事業活動計算書

5、皆様からのご意見、要望等

ささづ苑ご家族 林 節子 様

・入居する前は1ヶ月間ほど病院で入院していたが、面会はリモートでしか会うことが出来なかった。一方通行であいそもない感じがしていたが、こちらに来てからは直接会って話せたり、触れられることができ、うれしく感じている。

ささづ苑かすがご家族 熊膳 正子 様

質問：他のご家族はどのくらいの頻度で面会に来られているのか。

ささづ苑かすが生活相談員 荒井 康徳

回答：毎日面会に来られているご家族もおられるが週に1回程度の頻度で面会されるご家族が多い。土曜・日曜・祝日も面会制限はしていないので、ご都合の良い日に来苑していただければと思っている。

民生児童委員（春日長走、下タ林）片山 あつ子 様

・活動報告の写真を拝見し、入居者の方の表情がとても穏やかで楽しそうな雰囲気が伝わってくる。日々、満足感をもって生活しておられることが感じられた。

大沢野保健福祉センター 副主幹 大田 陽子 様

・引きこもり支援活動について、オンラインでの繋がりから直接支援に活動を繋げてほしい。

質問：引きこもり支援の今後の活動予定はあるのか。

ささづ苑生活相談員 吉野 英樹

回答：9月23日に大沢野南部地区社会福祉協議会の宮崎会長の協力を得ながらSDGsフェスタ開催を予定している。eスポーツを大々的に行い、引きこもりの方にも実際に体験していただけたらと思っている。

富山市社会福祉協議会 大沢野細入支所 所長 横井 浩伸 様

・新型コロナウイルスが5類に下がったが、ウイルス自体がなくなったわけではない。これから夏場に入り、オミクロン株の派生型の発生が懸念されていたり、年末には新しいワクチンが出来るという話もあることから、考慮して運営をしてほしい。

現在、職員や入居者の方に感染がない事は素晴らしい事だと思う。地域の方と密着して活動を続けてほしい。

大沢野南部地区社会福祉協議会 会長 宮崎 周二 様

・SDGsフェスタやひまわりカフェなどささづ苑の行事がある時は、車で30分ぐらい地区を回って搭載しているスピーカーでお知らせするようにしている。これまで参加していなかった方も参加されるようになってきている。また、行事がある際は協力していきたいと考えている。

質問：ICT普及実地研修の開催は突発的に行われているのか計画的に行われているのか。

ささづ苑かすがユニット部次長 江尻 勇輝

回答：研修を希望される施設を応募し、上期と下期に分けて計画的に研修を行っている。上期は4月に研修受付し、県外の4施設が参加されている。下期は10月から受付を予定している。

次回開催時期

令和5年8月22日（火）14時より開催予定

以上

ささづ苑ユニット活動計画

① こどもの日

5月5日のこどもの日に柏餅を食べられました。ソフト食の方には羊羹を提供し、「子供の頃はこうだったよね！」と皆さんの会話も弾んでおられました。季節ごとの行事、大切にしていきたいです。



② 買い物ツアー

良い天气に恵まれて、まずは住んでおられた家を見に行きました。家の近くを教えて下さったり、静かに住んでおられた家を見ておられたり…その後お嫁さんとアピタで洋服を見たり、糸庄で大好きなうどんを食べたり、アイスを食べたりと思い思いに楽しまれていました。最後にささづ苑に戻って、買って来た服を持って記念に写真を撮りました。





③ 澤田のたこ焼きをテイクアウト

笹津駅前にある、「澤田」のたこ焼きをテイクアウトしておやつに食べました。

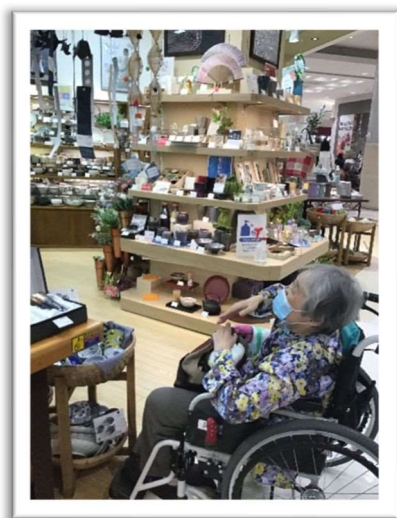
皆さん、たこ焼きと言えば「澤田」と口をそろえて言われます。笹津に住んでいた人は特に懐かしがっておられました。



ささづ苑かすが活動報告

① 外出会

新型コロナウイルス5類移行もあり、外出会を再開しました。
ご自宅やお買い物など、入居者様やご家族様のご希望をお伺いして外出
を行っています。



② 6/4 カターレ富山応援 in かすが地域交流ホール

地域交流ホールでプロジェクターを使い、カターレ富山の応援をしました。
それぞれ思い思いに応援グッズを身に着け、楽しく観戦しました。
カターレ富山も 3-1 で無事勝利しました。



③ 6/5 花いっぱいプロジェクト

入居者の皆さん、地域の方々や職員で花の苗を植えました。
継続して水やりなど手入れも行い、花や緑で目に優しい環境になるよう努めます。



④ お誕生日会

お誕生日を迎えられたお祝いを
しました。
笑顔でケーキなどを召し上がっ
ていただきました。



⑤ 6/19 生け花サークル

美育ボランティアしらふじ会様に講師をお願いし、生け花サークルを開催しました。
個性あふれる作品に、皆さん笑顔になっておられました。



⑥ 中庭

さわやかな季節となり、中庭で野菜作りや天気を見てお茶会などを行っています。



猿倉山フェスティバル

5/28 に4年ぶりに開催された猿倉山フェスティバルに参加させていただき、3種類のお弁当の販売を行いました。

フェスティバルに来られた沢山の方からお声かけがあり、地域の皆様との繋がりを感しました。今後も地域を盛り上げられるよう活動をしていきます。



新田県知事来苑

5/18 に新型コロナウイルスクラスター感染対応の慰労や ICT・介護ロボットの活用の視察に新田県知事が来苑されました。介護ロボットの紹介の際に知事にも操作をしていただいたり、体験していただいたりしました。



引きこもり支援

ささづ苑の地域貢献の一環として令和4年度富山県ひきこもり民間団体取組強化事業の補助金を受け、引きこもり支援をしました。

eスポーツ(オンラインゲーム)を活用し、多くの人とチャット機能でコミュニケーションを図り、一人一人の背景や悩みを傾聴する活動を行ってきました。

2022年9月から1年間取り組みを行った事が北日本新聞に掲載されました。

令和5年6月7日 北日本新聞

引きこもり 支援苦心

県内推計9000人

eスポーツ活用の動き



県内推計9000人、引きこもりの支援に行政、民間とも苦心している。県の相談窓口は本人が利用するケースはわずか。民間団体の中にはeスポーツを使った支援など意欲的な取り組みが始める動きが見られるが、当事者にアプローチする難しさを抱え、支援しなくては手を差し伸べないとの声が上がっている。

厚生労働省は引きこもりに関して「厚い壁や家庭内での交流などの社会的参加を回避し、原則的には6カ月以上わたって家庭にとどまっている状態」と定義している。内閣府の最新の調査によると、全国で引きこもり状態にある人は15、64歳に146万人。県内では県が2019年度に初めて調査し、推計値で15、64歳に約9千人いるとの結果が出た。

▽本人相談少なく
原因は就職水戸期による就職難が不登校などさまざまだが、行政への相談は多いとは言えない。県心の健康センター(富山市鶴川)に設置した相談窓口には、21年度は延べ95件の相談が寄せられ、うち61件が家族や親戚からの相談だった。本人はごく一部とい

い、麻生光男所長は「当事者が自ら相談するのはハードルが高いだろう。周囲の目を気にして利用しづらいと考え、窓口設置に消極的な県内自治体もある」と話す。

引きこもりの問題に詳しい明治学院大の岡水徹平准教授(社会学)は支援する上で、そもそも当事者を見つづることが一番の難関。行政の取り組みでケアできるのは氷山の一角に過ぎないと言った。県は、行政の手の届かない支援を民間に担ってもらおうと、21年に民間団体への助成を開始。21年度は4団体、22年度は2団体が県の補助金を利用し、引きこもりの人が通いやすい居場所の開設や自宅に向いて相談に乗る人材の育成などをスタートさせた。

▽チャットで交流
制度を利用した特別養護老

人ホーム「ささづ苑」(富山市下タ林・大沢野)は22年9月から毎月、eスポーツを利用した引きこもり支援を実施。掲示板などで対戦型のゲームの参加者を募り、3人1組の対戦を1日に50戦以上行ってきた。

ゲーム上のチャット機能を利用して文字や音声でもやりやすくなった原因や家庭の状況を打ち明けられるケースがあるという。この取り組みを企画した介護職員、横道優希さん(22)はゲーム上のキャラクターの姿を借りることで、悩みが相談しやすくなるをみており、「これまでの引きこもり対策にはない新たな可能性を感じている」と手応えを語る。

一方、参加者は匿名で、在住地や年齢が分からない場合がほとんど。県内外の引きこもり者にアプローチできるメリットはあるが、「大沢野地域や富山市といった地域で困っている人たちがどう支援していくかが課題」と言う。

県は、2023年度に新たに引きこもり支援を行う団体を募集している。

引きこもりの居場所づくりや相談窓口開設に要する費用のほか、当事者らの自宅に向いて相談に乗るアウトリーチ活動に要する経費なども対象とする。

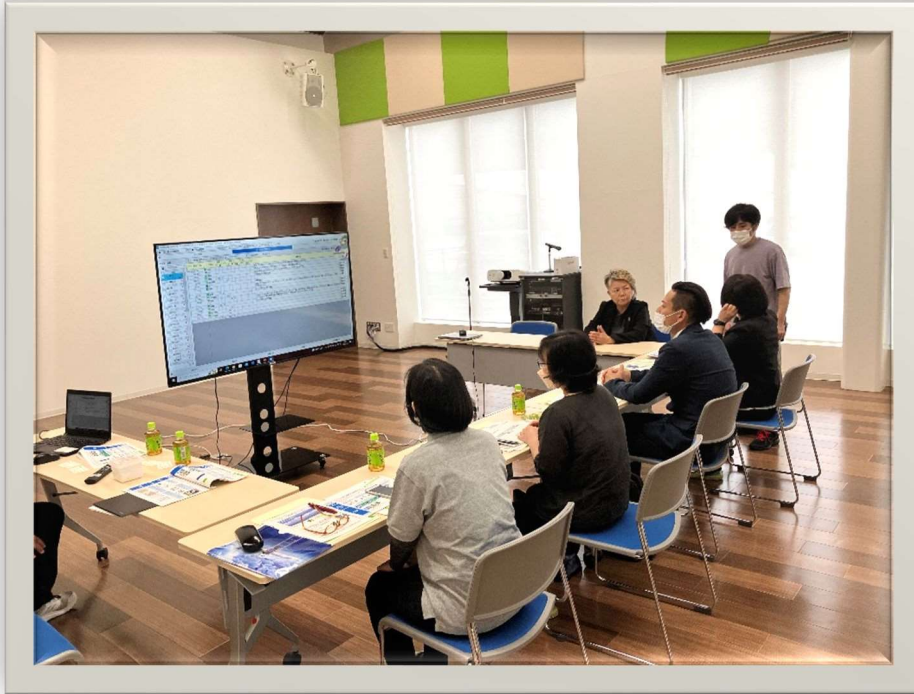
民間の参加募集

県が9日まで
居場所開設に必要となる改修費などに対しては最大100万円、新規事業や複数の民間団体が共同で行う研修会の開催費に對しては最大20万円補助する。いずれも事業の新規立ち上げ年度のみ対象。詳細は県ホームページに掲載している。締め切りは9日。

画面の説明を前に、支援の方法を明らかにする横道さん(右)とささづ苑

ICT 普及実地研修 開催

6/12 と 6/20 に栃木県と岐阜県の施設の方が来苑され、当法人で導入している ICT 機器の使用状況の見学や機器の使用体験などを通して ICT の導入・活用について研修を行いました。



7月には青森県・福井県の施設の方がささづ苑かすがに来苑し、研修に参加されます。

令和5年4月28日

利用者様、入居者様、家族様
関係各位

新型コロナウイルス感染症、感染症法上の分類移行に伴う対応の変更について

社会福祉法人 宣長康久会 理事長 岩井 広行

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されることを受け、法人では以下の通り対応を変更いたしますので、ご理解ご協力をお願い致します。

1. 法人の方針

介護保険施設等の運営基準においては、利用者様、入居者様、家族様との連携を図り、交流の機会を確保することとされており、さらには、面会、外出、外泊は利用者様、入居者様、家族様にとって交流を図る上で最も重要であるとの考えから、制限を継続することによる利用者様、入居者様、家族様の心身、健康への影響等も鑑み、基本的感染対策を講じた上で、これまでの対策を変更することとしました。

また、来苑者対応も含めて、コロナ前に戻し、利用者様、入居者様、家族様の満足度向上に努め、アクリル板も同様にQOL向上を優先に撤去致します。

2. 変更日 令和5年5月8日（月）0:00～

3. 変更内容

1) 居室面会の制限を解除します。居室面会 OK です。

(1)時間制限、予約、ワクチン履歴必要なし

(2)マスク着用、手洗い消毒後入室、十分な換気、一定の距離を保ち、できるだけ少人数（2～3名）で、飲食 OK（家族はNG、個別提供のみ可）

2) 外出、外泊の制限を解除します(事前に相談員へ連絡必要)。

(1)マスク着用、基本的感染防止策の徹底

(2)外出後、手指洗い消毒後入館（検査必要なし）、飲食等制限なし

3) 療養（待機）期間の変更

入居者様、職員がコロナウイルスに感染、また、濃厚接触者となった場合の取り扱いは、法人感染症マニュアル（インフルエンザマニュアル）と同様とします。

感染者 → 診断日から療養5日以上、かつ、解熱し2日経過で解除

濃厚接触者 → 診断日から待機3日、体調異常なしで解除

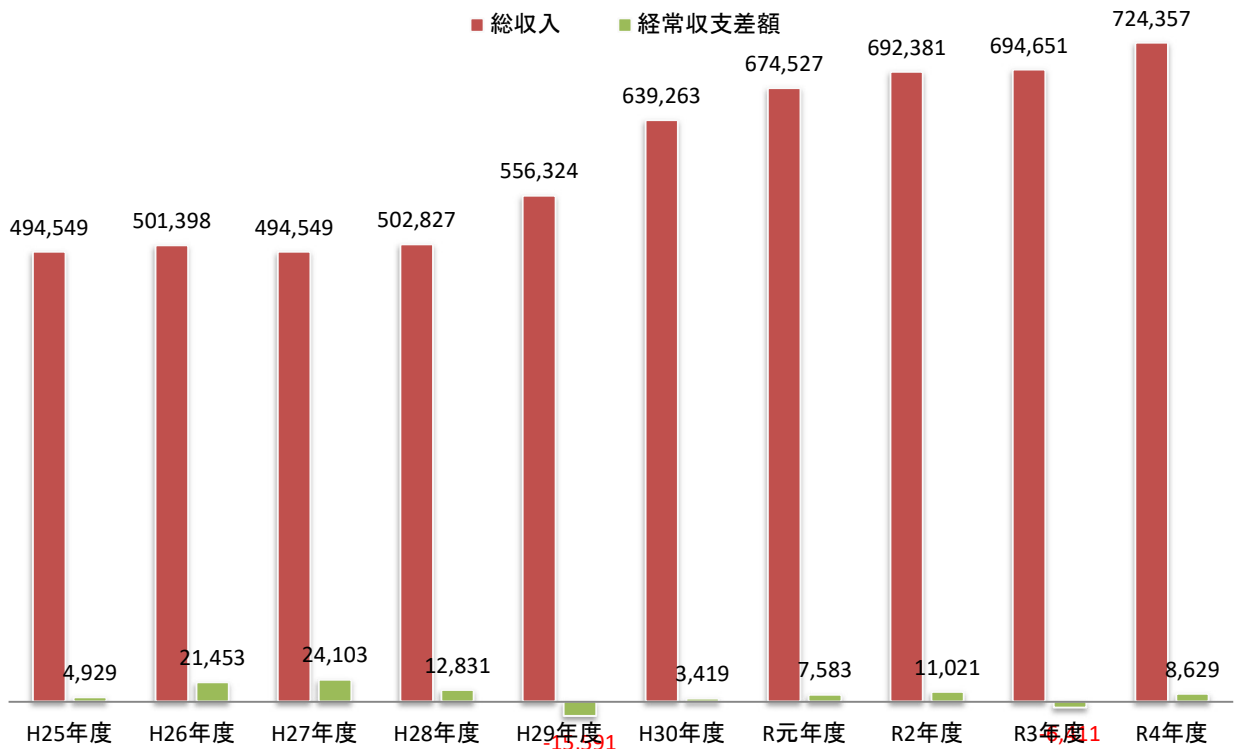
4. 問い合わせ先 特別養護老人ホームささづ苑 076-467-1000 吉野、古柴
特別養護老人ホームささづ苑かすが 076-468-1000 荒井、古柴

10期連続事業活動計算書 新会計基準移行後 (単位:千円、人)

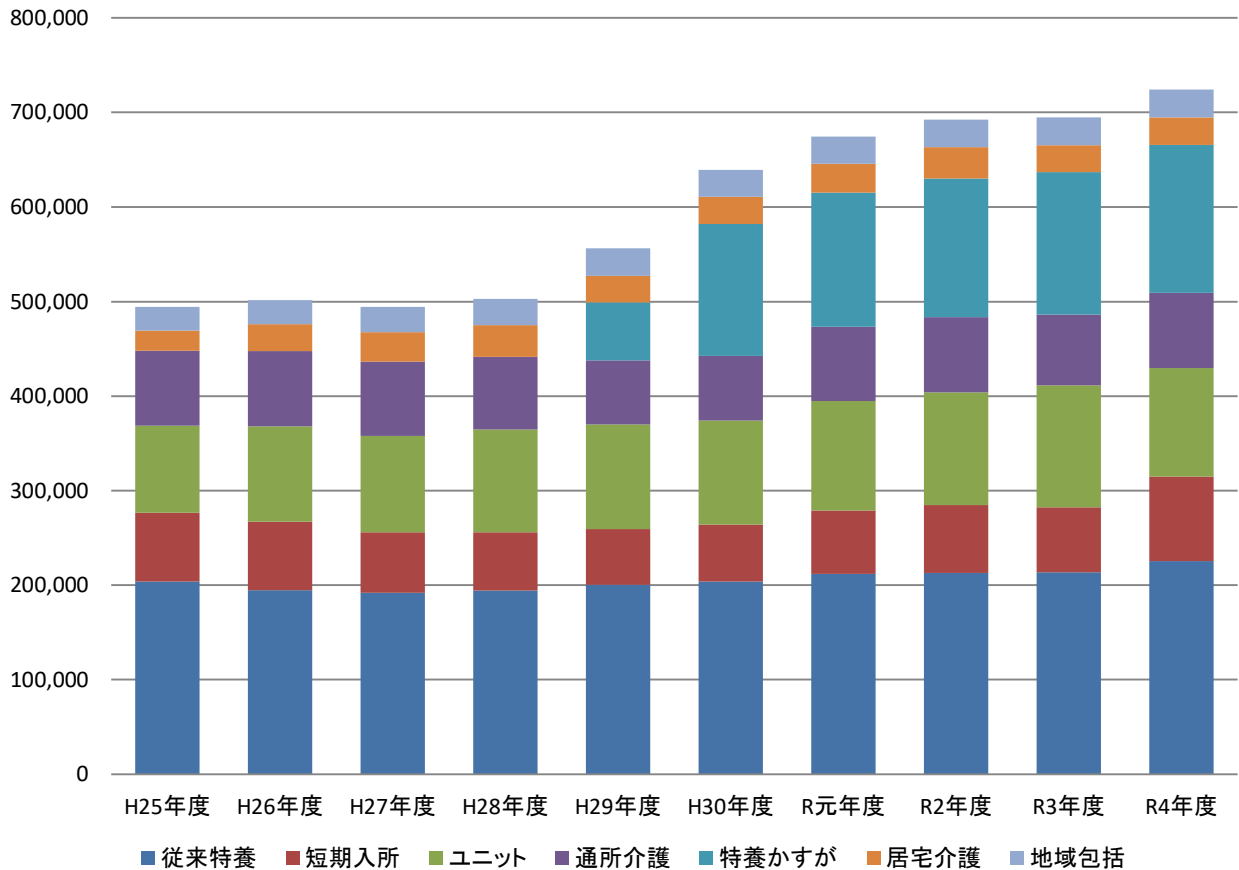
勘定科目		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
サービス活動増減の部	介護施設介護料収益	234,397	159,901	153,335	152,689	157,541	161,342	168,380	166,250	166,262	172,009	
	居宅介護料収益	132,229	132,486	122,904	118,270	108,134	100,671	109,631	117,884	110,534	127,783	
	地域密着型介護料収益		73,921	74,486	80,656	127,848	185,399	193,460	198,210	208,959	199,796	
	居宅介護支援介護料収益	26,662	33,900	37,020	40,521	36,468	34,458	36,031	39,214	34,724	35,452	
	予防・日常生活支援総合事業収益						9,225	12,367	9,866	8,804	10,193	
	利用者等利用料収益	80,657	80,653	85,577	89,264	104,131	126,924	133,139	135,906	138,441	148,046	
	その他の利用料収益	19,859	19,991	20,947	20,947	20,824	20,226	20,543	24,090	26,046	29,894	
	老人福祉事業収益					1,043	864	811	771	821	904	
	経常経費寄付金収益	745	546	280	480	335	154	165	190	60	280	
	サービス活動収益計①	494,549	501,398	494,549	502,827	556,324	639,263	674,527	692,381	694,651	724,357	
サービス活動増減の部	従来特養	203,823	194,579	192,190	194,238	200,264	203,693	212,067	212,825	213,601	225,219	
	短期入所	72,672	72,377	63,850	61,683	59,163	60,299	66,882	71,838	68,769	89,728	
	ユニット	92,137	100,983	101,853	108,547	110,774	109,965	115,860	119,396	129,268	114,630	
	通所介護	79,395	79,598	78,688	76,891	67,526	68,805	78,635	79,531	74,512	79,653	
	特養かすが					61,362	139,106	141,797	146,506	151,045	156,356	
	居宅介護	21,486	28,522	30,897	33,632	28,135	28,954	30,209	33,189	28,307	29,243	
	地域包括	25,036	25,339	27,071	27,836	29,100	28,441	29,077	29,096	29,149	29,528	
	部門別収益計(再掲)①'	494,549	501,398	494,549	502,827	556,324	639,263	674,527	692,381	694,651	724,357	
	費用内訳	342,125	341,539	335,674	353,150	396,058	437,231	457,679	474,525	474,560	494,775	
	(人件費比率)	69.2%	68.1%	67.9%	70.2%	71.2%	68.4%	67.9%	68.5%	68.3%	68.3%	
事業費(直接介護費)	75,426	72,228	65,148	67,755	85,826	94,692	100,385	95,046	108,154	101,302		
事務費(一般管理費)	48,285	45,799	45,334	47,057	51,698	52,410	54,585	54,267	61,050	65,154		
利用者負担軽減額	0	0	0	22	110	194	501	231	15	24		
減価償却費	46,998	45,428	41,122	41,889	68,302	81,639	83,446	87,273	89,282	91,618		
国庫補助金等積立金取崩	-23,768	-27,383	-17,153	-17,320	-29,571	-29,282	-29,610	-29,822	-31,712	-33,312		
サービス活動費用計②	489,067	477,612	470,126	492,554	572,424	636,885	666,987	681,521	701,350	719,562		
サービス活動増減差額 ③=①-②	5,482	23,786	24,423	10,273	-16,100	2,378	7,540	10,860	-6,699	4,795		
経常増減差額	受取利息配当金	42	45	86	4	1	1	1	1	1	1	
	雑収入(うち補助金収入)	3,179	1,681	2,637	5,239	4,270	4,448	3,020	2,893	2,777	6,169	
	事業活動外収入計④	3,221	1,726	2,723	5,243	4,271	4,449	3,021	2,894	2,778	6,170	
	内借入金利息	3,774	3,409	3,043	2,674	3,762	3,408	2,978	2,733	2,490	2,336	
	訳その他支出	0	650	0	11	0	0	0	0	0	0	
	事業活動外支出計⑤	3,774	4,059	3,043	2,685	3,762	3,408	2,978	2,733	2,490	2,336	
	事業活動外収支差額⑥=④-⑤	-553	-2,333	-320	2,558	509	1,041	43	161	288	3,834	
	経常増減差額 ⑦=③+⑥	4,929	21,453	24,103	12,831	-15,591	3,419	7,583	11,021	-6,411	8,629	
	特別収入計⑧	7,315	7,315	10,315	7,315	217,998	7,403	30,698	7,520	7,667	15,670	
	特別支出計⑨	7,315	7,315	10,315	7,315	217,998	7,416	30,598	7,520	7,667	15,670	
当期活動収支差額⑩=⑦+⑧-⑨	4,929	21,453	24,103	12,831	-15,591	3,406	7,683	11,021	-6,411	8,629		
固定資産取得額	8,169	10,522	16,124	116,992	608,741	3,636	56,026	21,715	23,592	81,565		
純資産額	783,603	784,988	802,254	804,889	977,724	959,163	967,834	956,554	926,053	916,945		
うち次期繰越増減差額	282,176	303,628	327,732	340,371	324,779	328,185	335,868	346,889	340,434	349,064		
職員数(期初)	正職員	68	65	66	74	73	84	96	102	102	110	
	準職員・嘱託	27	31	27	25	32	34	35	38	39	41	
	合計	95	96	93	99	105	118	131	140	141	151	
利用者数	従来型特養(日)	48.8	47.0	45.9	46.5	46.4	47.3	47.2	45.9	44.9	46.1	
	ユニット(日)	19.5	20.8	21.3	21.5	21.7	21.5	21.5	21.8	21.9	21.4	
	短期入所(日)	18.3	18.4	16.4	16.0	15.1	15.2	17.0	17.8	16.4	19.7	
	通所介護(日)	29.2	30.3	31.1	30.8	27.2	27.7	30.9	29.5	27.3	29.3	
	居宅介護(月)	149.1	163.3	161.8	176.9	148.3	148.2	157.7	171.4	153.3	158.9	
特養かすが(日)					19.2	28.2	27.2	27.6	28.1	27.9		
コメント	※5											
	【定員等の増減】											
	※1 H21/4 ユニット新設	H25/4 新会計基準へ移行	H26/4 定員変更 特養 ▲2名 ユニ +2名	H28/12~ H29/8~		H29/8~ H30/3~		採用数 23名	採用数 10名	採用数 14名	採用数 20名	採用数 12名
	※2 H22/1 居宅1名増員			かすが着工		かすが19床			R2/1新設		退職数 10名	退職数 22名
	※3 H23/10 デイ定員増加					H30/3~			太陽光発電	退職数		(R5.4 職員数)
	※4 H24/3 居宅1名増員	H25/10 シルバー人材委託→直雇				採用数 29名			39,600千円	15名		正職 99名
	※5 H26/4 特養定員変更								上記補助金			準職 37名
	※6 H29/8 かすが開設								18,000千円			合計 136名
	※7 R2/1 太陽光発電設置											
	※8 R5/3 本館3分化改修	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金	賞与引当金
※9 R5/3 かすが非常用発電機設置	4,060千円	12,621千円	12,725千円	13,540千円	13,827千円	5,234千円	9,029千円	12,449千円	13,122千円	14,084千円		

※8 本館3分化改修工事 51,700千円
 ※9 かすが非常用発電機 13,457千円(全て補助金)

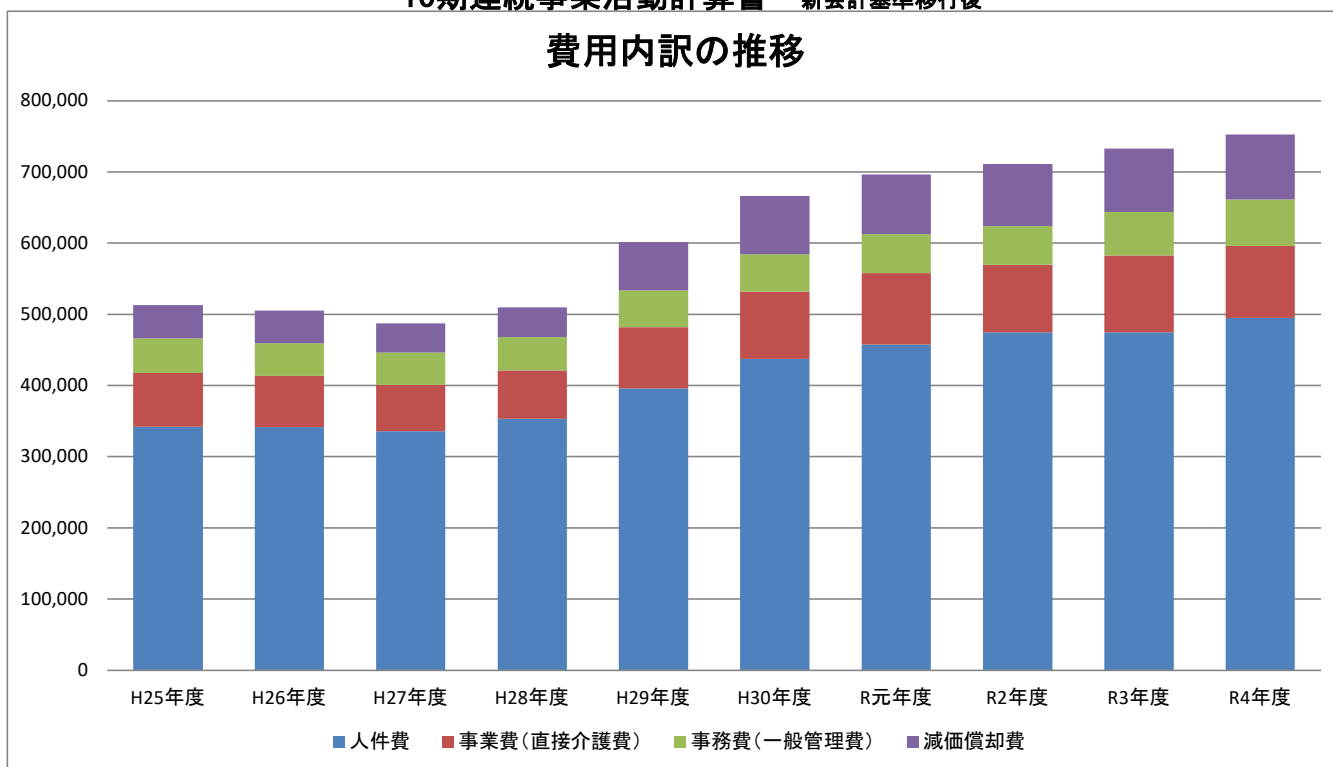
業績推移



サービス区別の収益推移



費用内訳の推移



自己資本の推移

